

第 9 5 回幹事会議事要旨

日 時 平成 2 2 年 4 月 2 2 日 (木) 1 4 : 0 0 ~ 1 5 : 1 5

場 所 日本学術会議大会議室

出席者 (会 長) 金澤 一郎

(副会長) 鈴村興太郎、唐木 英明

(第一部) 広渡 清吾、木村 茂光

(第二部) 浅島 誠、山本 正幸、鷲谷いづみ

(第三部) 岩澤 康裕、池田 駿介、永宮 正治

(事務局長) 竹林 義久

(事務局次長) 綱木 雅敏

(課長等) 井上 卓、上平 春樹、廣田 英樹、古西 真、原嶋 耐治、
影山 洋一

審議事項等

1 非公開審議事項について審議が行われた。

(1) 国際委員会における小分科会委員の決定が承認された。

(2) 分野別委員会運営要綱の一部改正及び委員の決定等が承認された。

(3) 課題別委員会 (持続可能な長寿社会に資する学術コミュニティーの構築委員会及び自然災害軽減のための国際協力のあり方検討委員会) の設置及び設置要綱の決定が承認された。

(4) その他事項として、鈴村科学と社会委員会委員長 (副会長) の科学技術振興機構科学コミュニケーション推進委員会委員の就任について承認されるとともに、G 8 学術会議共同声明について、金澤会長から報告があり、共同声明に会長が署名することについて改めて確認が行われた。

2 前回議事要旨等の確認が行われた。

3 諸報告事項として、金澤会長から、4 月 2 2 日に行われた総合科学技術会議有識者会合において「日本学術会議の在り方について (私案)」の説明を行ったこと等について報告があった。

4 審議事項について、審議が行われた。

(1) 提言「日本の子どものヘルスプロモーション」について、健康・生活科学委員会子どもの健康分科会實成文彦委員長から説明があり、審議の結果、分科会において改めて検討することになった。

(2) 日本学術会議協力学術研究団体の指定が承認された。

(3) 平成 22 年度各地区会議事業計画が承認された。

(4) シンポジウム等の主催、国内会議及び国際会議の後援について承認された。

(5) 幹事会の今後の開催 (平成 2 2 年 1 0 月 ~ 2 3 年 9 月) については、日程案 (原則第 4 木曜日 1 4 : 0 0 から) のとおり開催することとなった。